

え!?

薬を盛られて女に

された僕の末路

お前モテないからって…
いくら何でもそれ
ダチに使うとか…
どうかしてるぜ…

いいだろ、こいつは
もう俺が買ったんだ、
好きにさせろよ

くらくら

た、田中君ここいたんだ…

お、おう
佐竹どした？

(はあ、いくら体が変われる時代になった
つっても、ダチに薬盛るとか…どんだけだよアイツ
まあ俺のしったこっちゃねーか…)

た

相変わらず、よく走るな佐竹
でも水分補給も大事だぞ

ほれ、水

あ、田中君、
いつもありがとう

何気にするなよ、

ゴク

ゴク

ごめんね……
その僕友達少なくて、
いつも気にかけてくれて

何言ってるんだよ





な、何だこれ…



か、体熱いつ！



た、田中君…？



イシキが…

ダメダ…

佐竹……

おい、佐竹っ！

た、田中君……？

やっと目が醒めた
ようだな

あれ僕声が……

それに何だか……

体も……

えっ!?

僕っ、女になってるっ!?

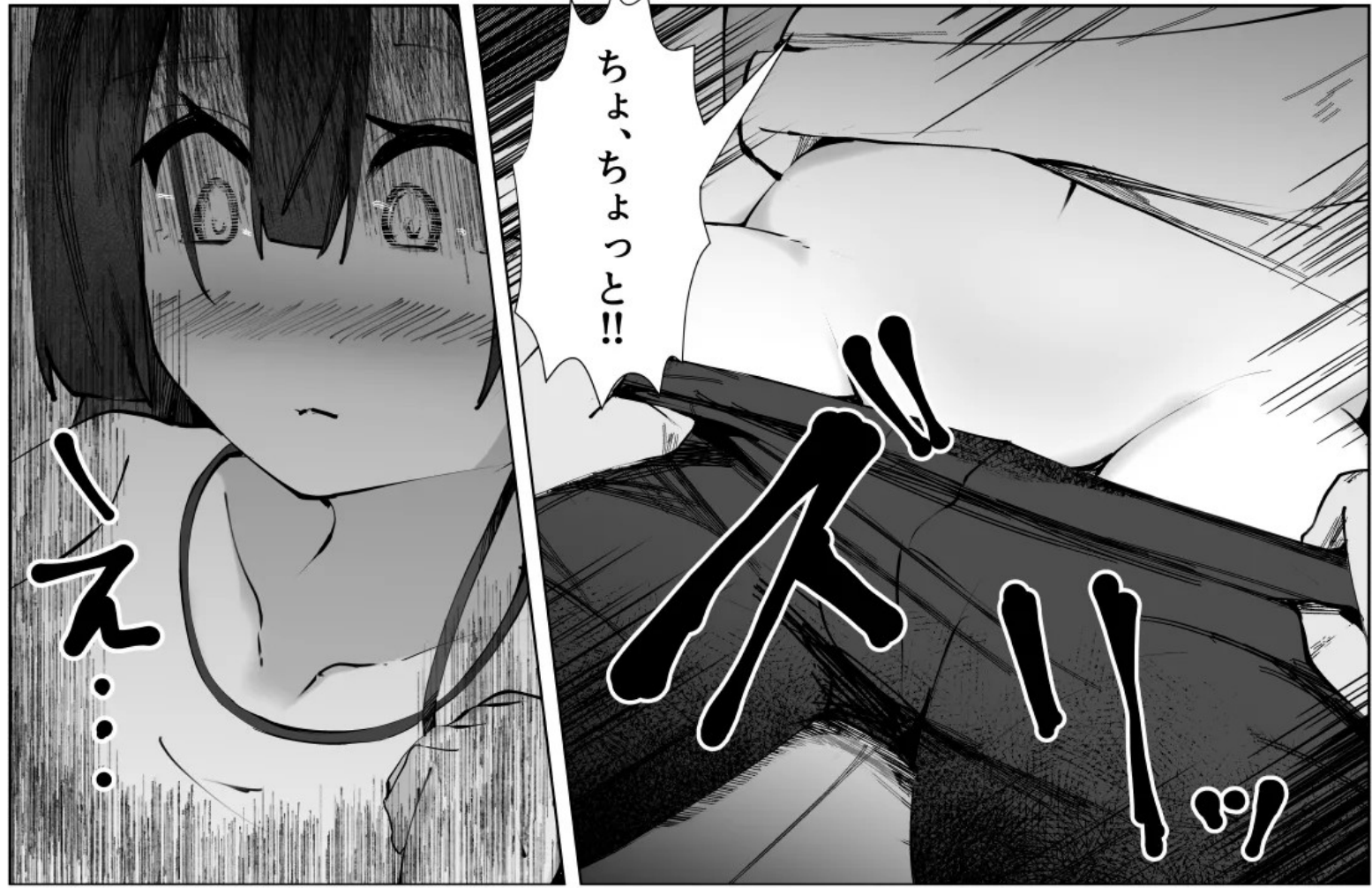
ポ
イ
ン
ト

ム

ム







ちよ、ちよっと!!

え……

ズッ



ウソ……

無い……

無い……!

ぼ、僕の……っ!
お、おちん○ん
無くなってる!

ぶっ



ほお……
ちゃんと局部も女の子
になってるな、佐竹

ニヤニヤ

いっ……

い、いやあああつ！

オムツ

佐竹はホント臆病だな、
そんな大声出す事ないじゃないか？
ふう……

た……田中君……
何、してる……の……？

ズル

ズル

何って今からお前と仲良く
気持ちよくなるためだろう？







や、やめてよ……

へえ、佐竹は胸が弱いのか

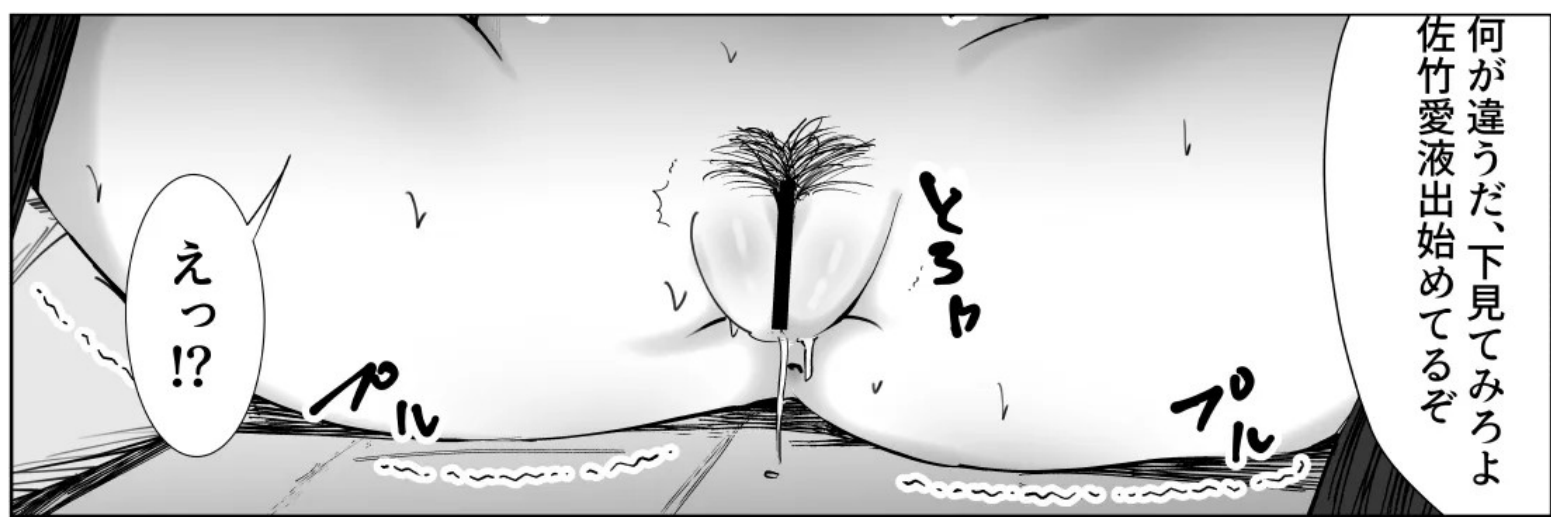


な、何いまのっ!?



はは、急に落としくなくなる
なんて乳首そんなにいいのか?

ちがうっ!



何が違うだ、下見てみるよ
佐竹愛液出始めてるぞ

えっ!?





ねえ待って、
待ってよ田中君っ！

何しようとしてるのっ！

ね、ねえっ！

ムイッ

プッ

グッ



っと、何ってなあ？
男と女でこんな所でする事なんて

まって！田中君っ！
お、おちんち○あたって
あたってよっ！

セツ○スしかないだろっ！

ムイッ

ヒッ

グッ

プッ

ヒッ

グッ



あああああッッ!

ブルブル

僕の中に...田中君のがっ!!

は入ってる...



おお、これが佐竹の膣の感触、ヌルヌルして気持ちいぞ

痛いよ...田中君...

ぬ、抜いてっ...

おいおい、佐竹、震えてねーで
ちゃんと動けよ

お、お願いだから…
ぬ、抜いてよ…

まったく仕方のない奴だなあ

こうすんだよっ！
こうっ！

あああつ！だめっ！だめっ！
動かさないでえっ！

何これ…

痛いのに…

き、気持ちい…っ!?

はは、何だよ佐竹
その喘ぎ声は

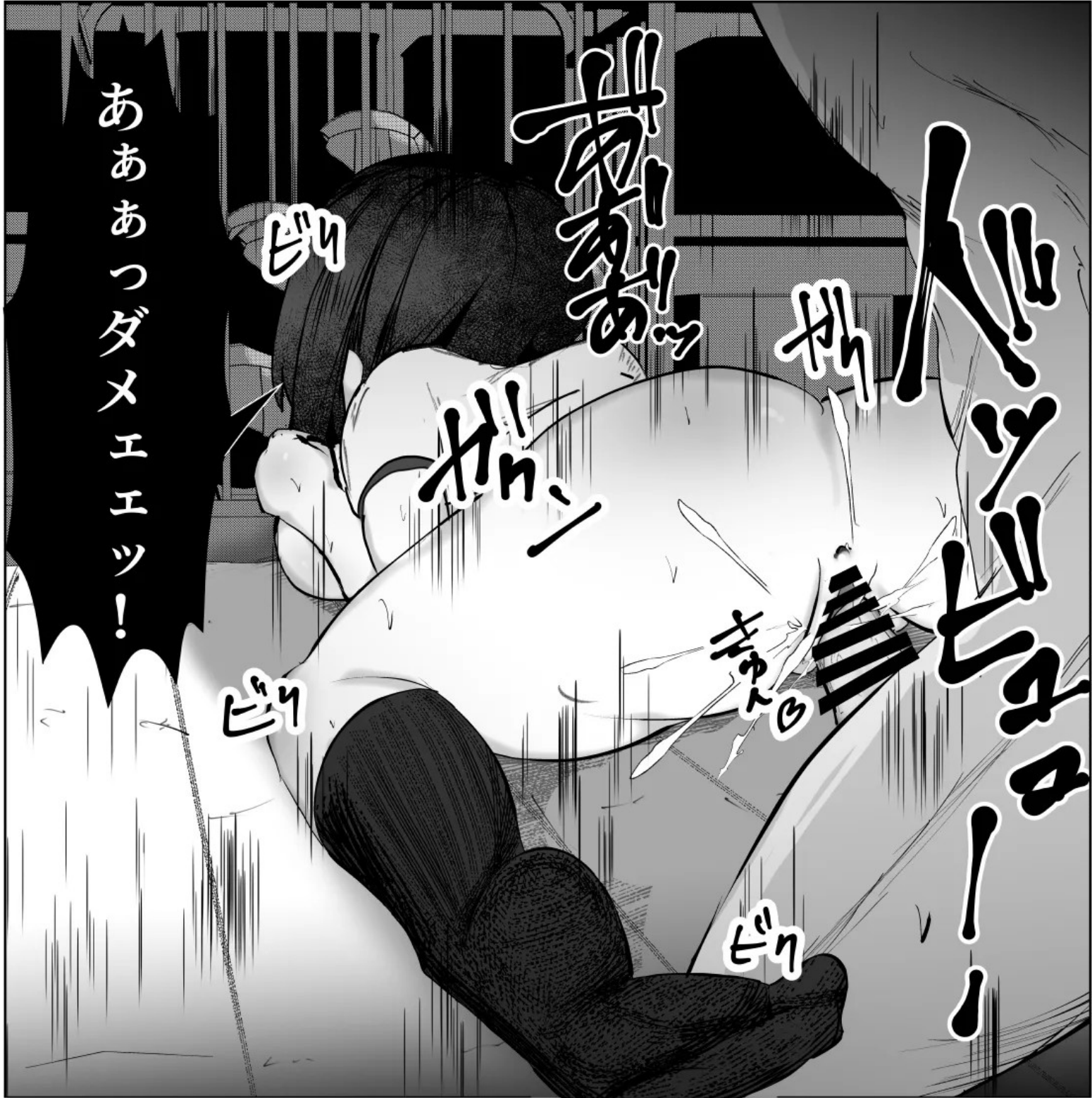
待って待ってええ
今なんてっ！

だから佐竹がしめつけっから
もう出るっつてんだよ！

えっ！

ああっ！いいっ！いいっ
佐竹のまん〇気持ちすぎんだろ…っ！
ああっ！！

まっつダメだよオオツ
そんな事したらあっ！！







あああまたあああつ！
またいれたあああつ！

お

お



あああつ！

あああつ！

何でっ

びしょ



お

びしょ

びしょ

オモチヤみたい
に扱われてるのにつ……

無理やりなのにつ……

おちん○ん
突かれるたびっ……

僕、何も考えらなく
なっちゃうっ!!

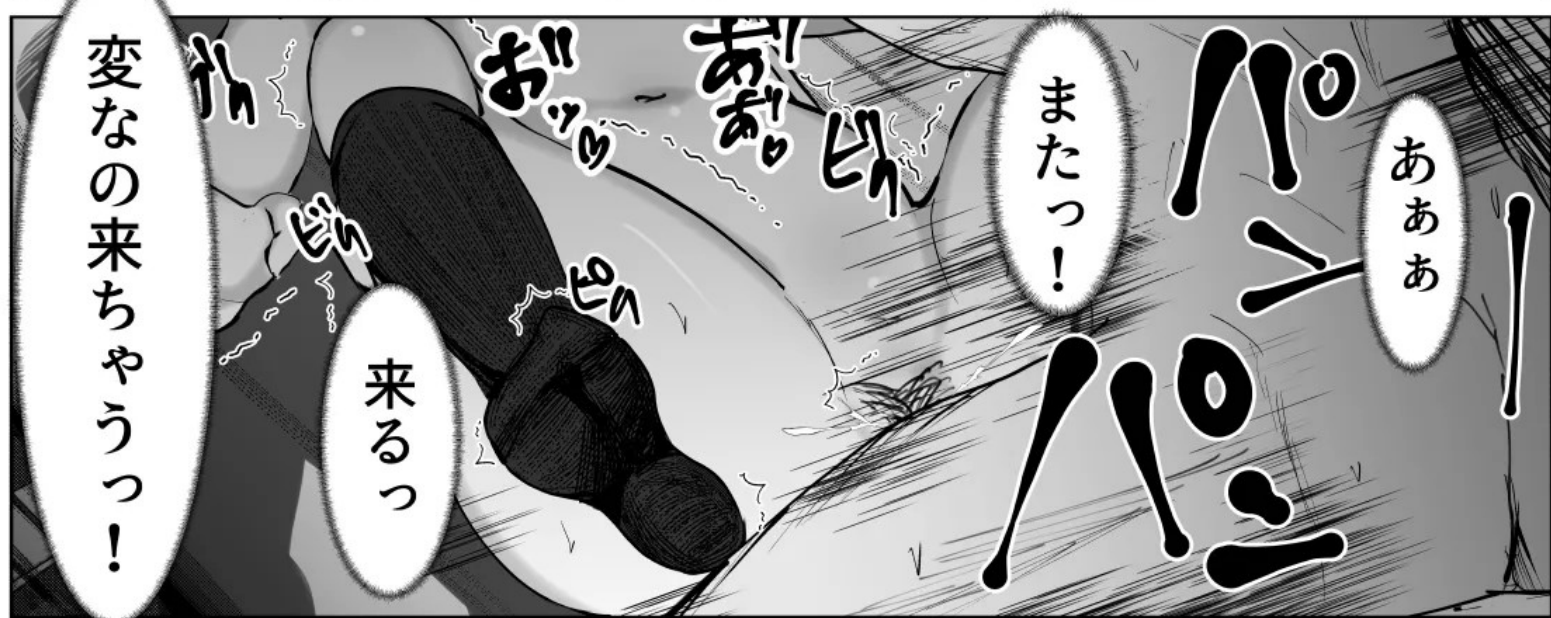


あああ

またっ!

来るっ

変なの来ちやうっ!





おいおい、何俺がイク前に
よがってんだよ



おおっおっ
ダメッ!ダメエツ!



たく、しょうがねーな、また
このまま出すからしっかり
しめつけてろよ



僕いってるからうう

ああああっ！
いっしてるうううう

おっおっおっ

はっはっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ



きいでえええつ
ぎいでよおおお！

おらあ
もう一発だ、しっかり
うけとめろよおお！

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

ダメって言ったのに……

何で……

子供ができる不安と
同時に感じる快樂

己の感情がグチャグチャになって最後
に……田中君が何かを言ってた事に気付かず
僕は意識を手放してしまった

おい、佐竹っ！

佐竹え？

まだ楽しめそうだし、いいか

おわり

あーと、とばしすぎたか？
まあ、佐竹が寝たままでも……